

投 信 概 況 (2026 年 6 月)

2026 年 7 月

ポートフォリオ・ソリューション部

藤原 崇幸

本稿では、ETF を除く国内籍公募追加型株式投資信託について資金動向をまとめた。図表 1 に純資産総額と純流
出入額の直近 1 年間の推移、図表 2 に当月（2026 年 6 月）の GW 分類の大分類別資金動向、図表 3 a に GW
分類の大分類別の純資産総額シェア、図表 3 b に当月の GW 分類の大分類別純流出入額を示す。

なお、本稿で示す純流出入額のうち、当月分は当社推計値、その他の月は資産運用業協会の公表値を使用した。

～当月は今年 1 月に次ぐ水準の純流入額で、約 2.6 兆円の純流入、1 兆円超の純流入は 10 カ月連続～

当月は、中東情勢が世界経済の最大の懸念となる中、G7 サミットではエネルギー安全保障や経済安全保障、AI・
先端技術分野での国際協調を確認した。国内では、日銀は金融政策の正常化を慎重に進める一方、物価高と景
気の両立が引き続き政策課題となった。日経平均株価の月末終値は 70,062 円と 7 万円台で引け、米国株式市
場も総じて好調であった。このような中、当月末のファンド全体の純資産総額は前月末からさらに増加し、4 兆 2,246
億円増の 206 兆 7,425 億円となり、200 兆円台を維持した。また、当月の資金フローは 3 年 1 カ月連続の純流
入で、純流入額は 2 兆 5,854 億円となり、純流入額 1 兆円超は昨年 9 月より 10 カ月連続である。

資金動向を GW 分類¹の大分類別に純資産総額の推移でみると、当月は「グローバル株式（ヘッジなし）」を中
心に多くの分類で純資産総額が増加し、「グローバル株式（ヘッジなし）」は前月末から 2 兆 7,692 億円増の 120
兆 3,793 億円であった。一方、「コモディティ」の純資産総額は 3,902 億円減となった。

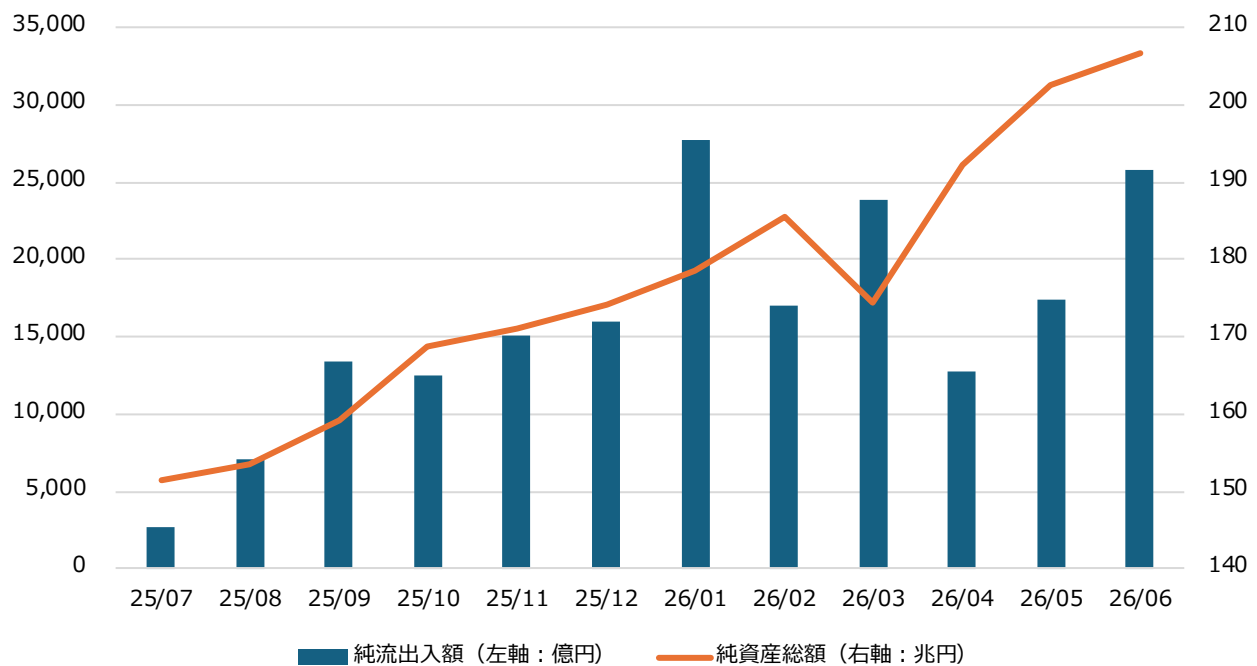
純流出入額も「グローバル株式（ヘッジなし）」が 60 カ月連続の純流入と好調を維持しており、当月の純流入額
は 1 兆 8,941 億円と 7 カ月連続の 1 兆円台であった。「グローバル株式（ヘッジなし）」をさらに細分化した集計で
は、インデックスファンドへ 1 兆 2,388 億円の純流入と分類内で高水準の流入を継続している。また、日本を含むグロ
ーバル株式に投資するアクティブファンドも 3,253 億円の純流入があった。一方、インド、北米の株式に投資するアク
ティブファンドからは資金の純流出が続いており、インド株式は 849 億円、北米株式は 754 億円の純流出である。

当月の個別ファンドの資金流入ランキングをみると、「eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カント
リー）」に 4,117 億円、「eMAXIS Slim 米国株式（S & P 500）」に 2,062 億円、「インベスコ
世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）」に 1,420 億円の純流入などとなっている。

¹ SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティングが独自に定めたファンド分類のこと。すべての国内籍追加型株式投
資信託を対象とし、目論見書の記載事項をベースに、投資対象、投資地域、運用方針、投資手法に着目して分類を行っている。

【SGIC リサーチレビュー】

図表 1 純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準）



（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

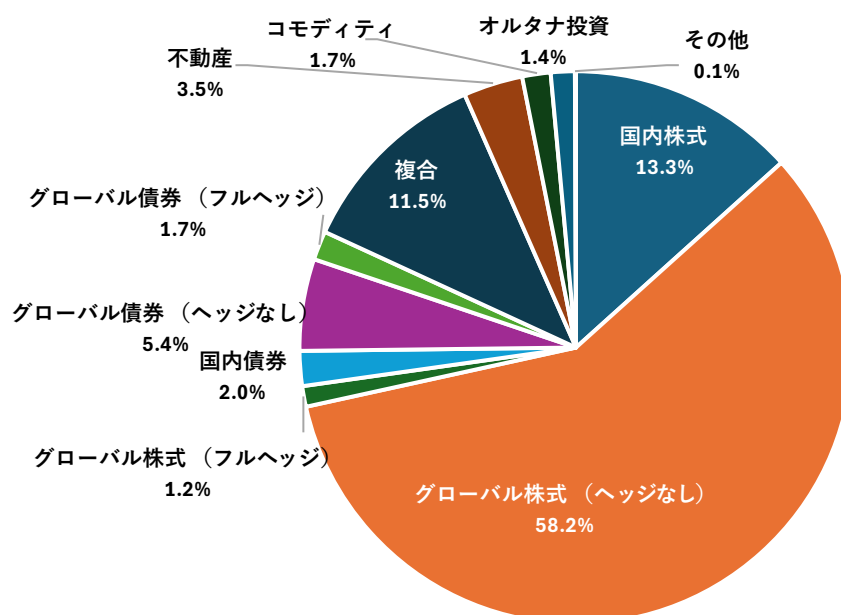
図表 2 2026 年 6 月の GW 分類 大分類別資金動向（億円）

GW分類 大分類	純資産総額				純流出入額
	26/05末	26/06末	増減額	増減率	26/06
国内株式	265,574	275,650	10,076	3.79%	4,345
グローバル株式（ヘッジなし）	1,176,101	1,203,793	27,692	2.35%	18,941
グローバル株式（フルヘッジ）	25,165	24,907	-259	-1.03%	-135
国内債券	40,951	42,224	1,273	3.11%	1,164
グローバル債券（ヘッジなし）	109,371	111,154	1,783	1.63%	324
グローバル債券（フルヘッジ）	34,978	34,976	-2	-0.01%	-125
複合	235,240	238,415	3,174	1.35%	1,991
不動産	69,820	71,761	1,941	2.78%	8
コモディティ	38,177	34,275	-3,902	-10.22%	-693
オルタナ投資	28,559	28,997	438	1.53%	56
その他	1,242	1,274	33	2.63%	-22
合計	2,025,179	2,067,425	42,246	2.09%	25,854

（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

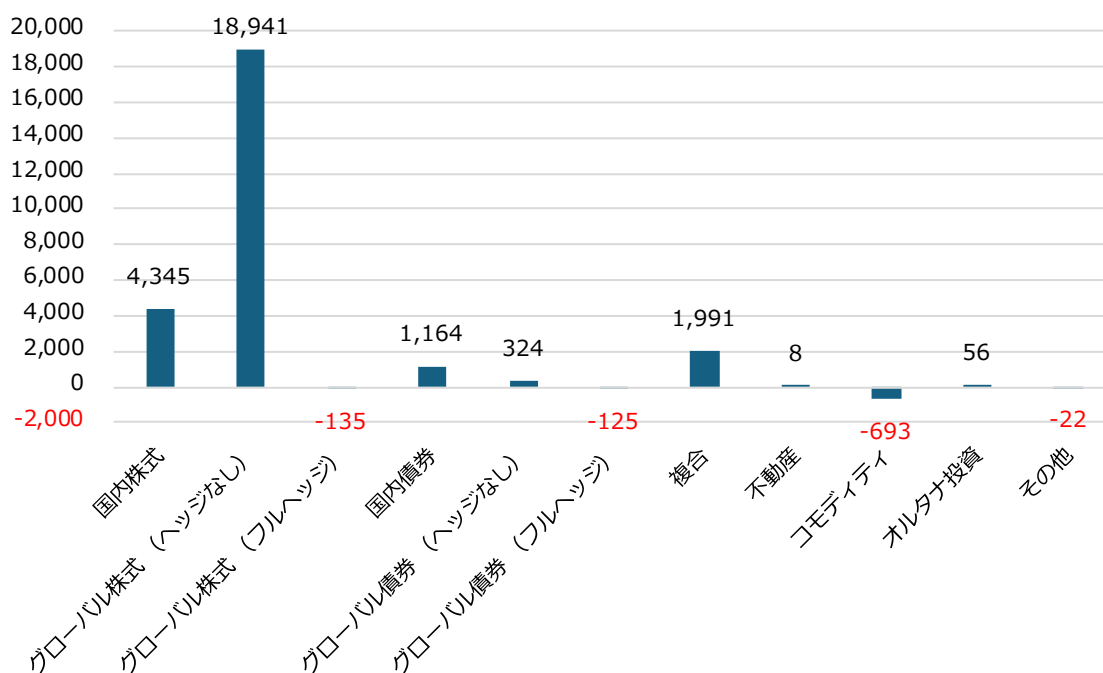
【SGIC リサーチレビュー】

図表 3 a GW 分類 大分類別の純資産総額シェア（2026 年 6 月末基準）



（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

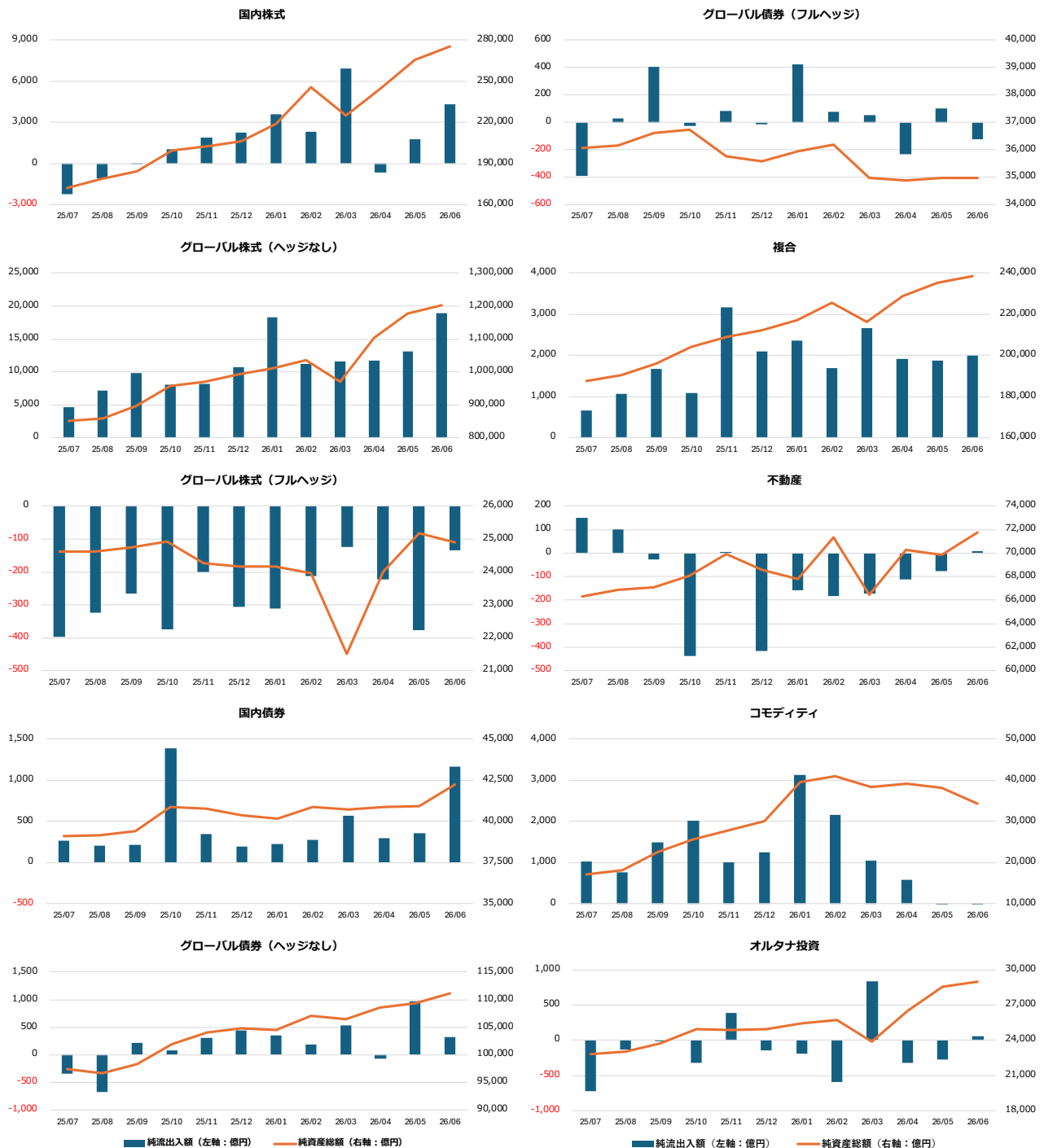
図表 3 b 2026 年 6 月の GW 分類 大分類別純流出入額（億円）



（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

Appendix

図表 I GW 分類 大分類別の純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準、億円）



(出所) 資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

【SGIC リサーチレビュー】

図表Ⅱ 2026年6月の純流入ランキング10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）	三菱UFJアセット	127,440	4,117	○	○
2	eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）	三菱UFJアセット	122,755	2,062	○	○
3	インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）	インベスコ	39,596	1,420		
4	フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）	フィデリティ	12,134	1,020		
5	野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）	野村アセット	10,073	739		○
6	日興FW・日本債券ファンド	三井住友DS	7,105	650		
7	eMAXIS 日経半導体株インデックス	三菱UFJアセット	1,238	552		○
8	WCM 世界成長株厳選ファンド（予想分配金提示型）	朝日ライフ	4,580	545		
9	東京海上・宇宙関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	東京海上	5,270	490		○
10	SBI NASDAQ100インデックス・ファンド	SBI	766	461		○

（出所）資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表Ⅲ 2026年6月の純流出ランキング10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	アライアンス	30,889	-867		
2	ピクテ・ゴールド（為替ヘッジなし）	ピクテ	10,122	-288		○
3	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	アライアンス	18,096	-215		○
4	グローバル・エクスポネンシャル・イノベーション・ファンド	アモーヴァ	2,486	-195		○
5	グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	アセットOne	9,510	-191		○
6	ダイワファンドラップ コモディティセレクト	大和アセット	2,030	-186		
7	Tracers NASDAQ100ゴールドプラス	アモーヴァ	1,656	-171		
8	三菱UFJ 純金ファンド	三菱UFJアセット	8,320	-164		○
9	ダイワ外国債券インデックス（為替ヘッジあり）（ダイワSMA専用）	大和アセット	164	-163		
10	（ラップ専用）SBI・米国株式	SBI	625	-161		

（出所）資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

（END）

本資料について

【免責事項】本資料は情報提供を目的としてSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社(以下「SGIC」といいます)が作成したものであり、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づき作成されていますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に示された見解や予測は、資料作成時点でのものであり、事前の通知なしに変更することがあります。本資料はSGICの著作物です。ただし、本資料で使用している指数等にかかる著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属し、SGICによる当該指数等の使用について当該開発元または公表元は一切責任を負いません。詳細は <https://www.smbc-gic.co.jp> でご参照いただけます。投資に関する最終的なご判断は、お客さまご自身でいただきますようお願い申し上げます。なお、本資料で使用したグラフおよび数値は、過去の実績であり、将来の結果を約束するものではありません。

【SGICが行う金融商品取引業にかかる留意事項】SGICは投資一任業務および投資助言業務を営んでいます。SGICが、投資一任契約に基づき投資するおよび投資顧問契約に基づき助言を行う金融商品または金融派生商品は、金利・通貨の価格・金融商品市場における相場その他の指標の変動により損失が生ずるおそれがあります。

変動要因としては、有価証券等の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券等の発行体の信用リスク等、および外貨建て資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。したがってお客さまの投資元本は保証されているものではなく、金融商品等の価値の下落により、投資元本を割り込むことがあります。

投資顧問契約および投資一任契約に対する報酬(投資顧問報酬)は総契約資産額等に対して最大年率0.880%(税込)の基本報酬に加え、契約に基づき成功報酬が発生する場合があります。また、お客さまがご購入いただく金融商品において手数料や間接的に負担する費用等が発生する場合がありますが、これらについては、お客さまとの契約内容によって異なりますので、事前に表示することができません。

投資顧問契約等を締結される際には、事前に契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

商号等 SMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第449号
加入協会 一般社団法人 資産運用業協会